

一般住宅向け

エルパティオプラス新規取付工事手順

テント・オーニング工房

■一般住宅向けエルパティオプラス新規取付手順

※ここでは木造住宅を例に解説します。

【工事の流れ（概要）】

①下地（柱）位置を再度確認し、オーニングの設置位置をマーキングします。

見積もり作成時に確認した下地となる本柱の位置を再度確認し、オーニング設置位置をマーキングします。

②ベースプレートに、コーチスクリュー、タッピングビス等を打ち込む穴をあけます。

製品に同梱されているベースプレート、補助ベースプレート、またはオプションのロングベースプレートにドリル等で穴をあけます。穴あけ箇所は、下地の柱芯に穴がくるよう採寸して、ベースプレートにマーキングをしてください。穴のサイズは、使用するコーチスクリューやタッピングビス等のネジ類のサイズに合わせてください。

③ベースプレート（ロングベースプレート）、補助ベースプレートを壁に取り付けます。

設置する壁に、コーチスクリューやタッピングネジを打ち込むための下穴を、キリなどを使ってあけます。ベースプレートにあけた穴から下穴に向け、コーチスクリューやタッピングネジを打ち込み、ベースプレートを壁に取り付けます。

④製品本体の準備（部品のセット）をします。

クランクリング、オプションの上ケースをつける場合は上ケースホルダーなどを製品本体にセットします。

⑤製品本体をベースプレートにセットします。

製品本体を2～3名で持ち上げ、少し斜めにして引っ掛けるようにベースプレートにセットします。
製品本体がベースプレートに引っかかったら、端部の位置をピッタリ合わせ、付属のボルトを締めて固定します。

⑥上ケース（オプション品）の準備（組み立て）をします。※オプションを選択している場合のみ実施

上ケースにフロントカバーのセット、チューブの挿入を行います。

⑦上ケースの取り付け

上ケースを上ケースホルダーの上に乗せ、ボルトナットで締め付けます。

⑧止水コーキングをする

壁と上ケースの隙間にコーキングを打ち、雨水の侵入を防ぎます。

⑨動作確認

電動リモコン式は動作確認の前に結線作業を行います。設置作業が完了したら動作確認を行い、設置完了です。

【各工程の詳細説明・注意事項】

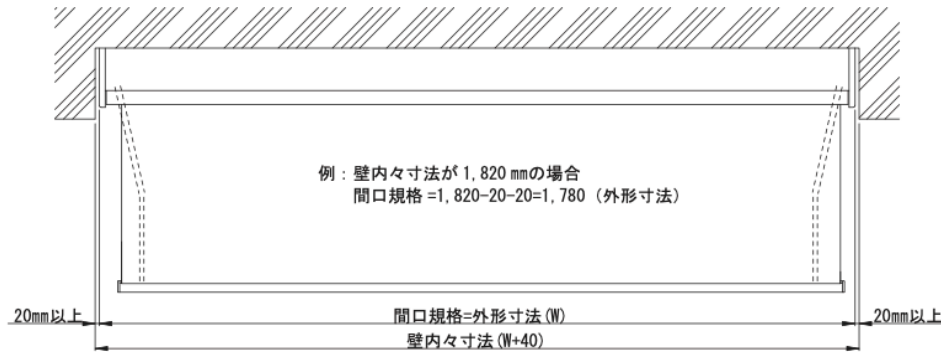
①下地（柱）位置を再度確認し、オーニングの設置位置をマーキングします。

※部材寸法に注意し、ベースプレートのレベル通りを墨出しします。

【設置位置決定前の注意事項】

（１）袖壁のある壁面等に設置する場合の注意事項

袖壁面とケース側板の隙間が20mm以上となるように外型寸法を設定してください。

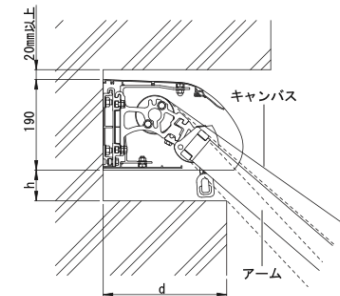
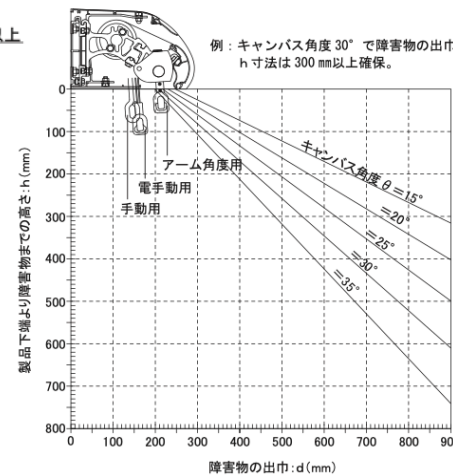


（２）取り付け高さ位置の注意事項

上部に障害物がある場合、製品上端と障害物下端との間を20mm以上確保してください。

下部に障害物がある場合、駆動方式により製品下端と障害物上端（h）及び、障害物の出巾（d）を右図を参考に設定してください。

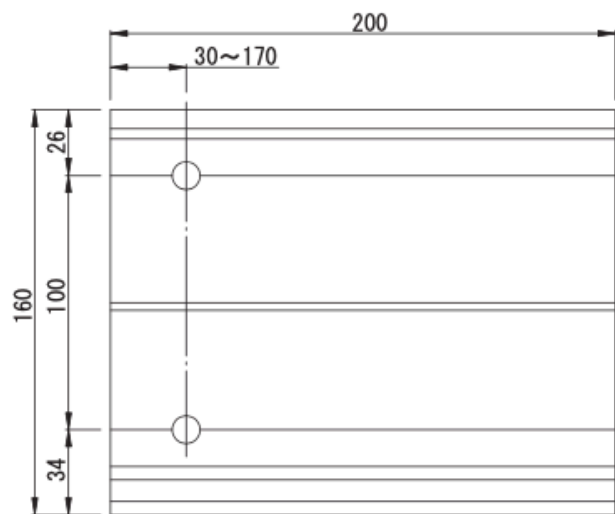
※目安寸法となります。



【注意】
※アームの点線は風で吹き下げられた時の位置を表します。
※取り付け面の倒れ、キャンバスの重み等によっては、キャンバス角度が設定通りにならない場合があります。

②ベースプレートに、コーチスクリュー、タッピングビス等の接続部品を打ち込む穴をあけます。

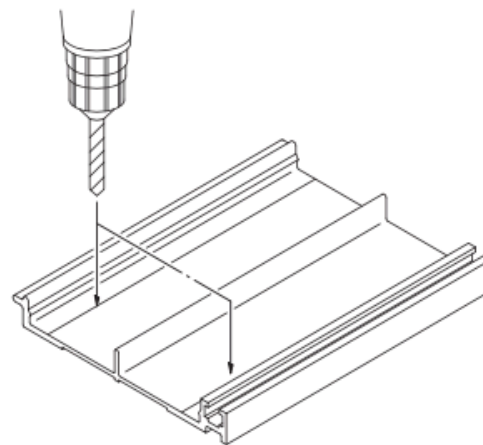
※ベースプレートへの穴あけは、ベースプレートの端部から30mm以上170mm以下の位置、補助ベースプレートは中心位置に接続部品を打ち込む穴をあけてください。



ベースプレート



補助ベースプレート



ドリルで穴あけする時は、下に木材等を敷いて下さい。穴あけ後、バリ取りを行って下さい。

[注意]

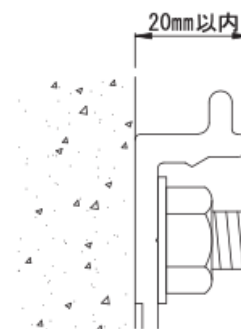
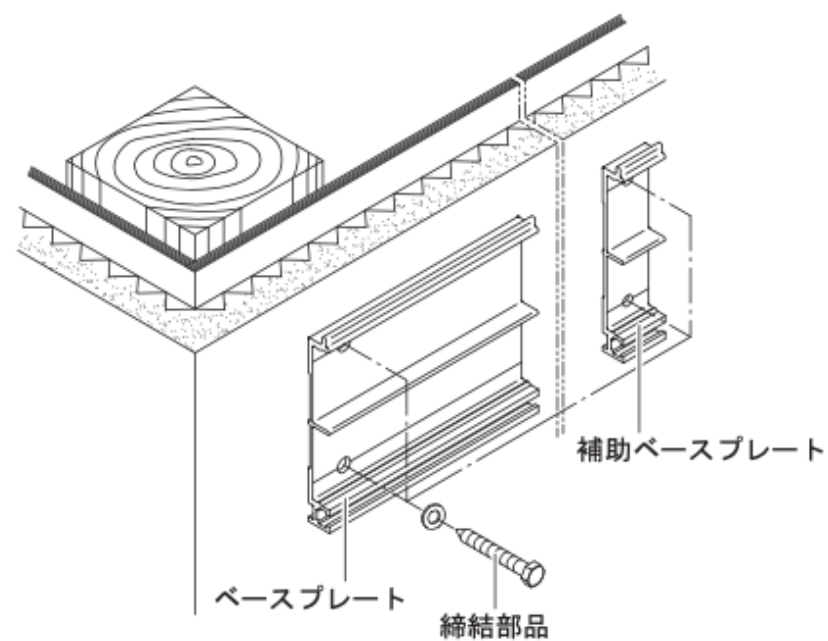
補助ベースプレートは間口規格2間及び2.5間で使用します。

③ベースプレート（ロングベースプレート）、補助ベースプレートを壁に取り付けます。

※ベースプレートは必ず水平になるように取り付けしてください。

※1枚のベースプレートに対して、締結箇所は必ず上下2箇所以上で固定してください。

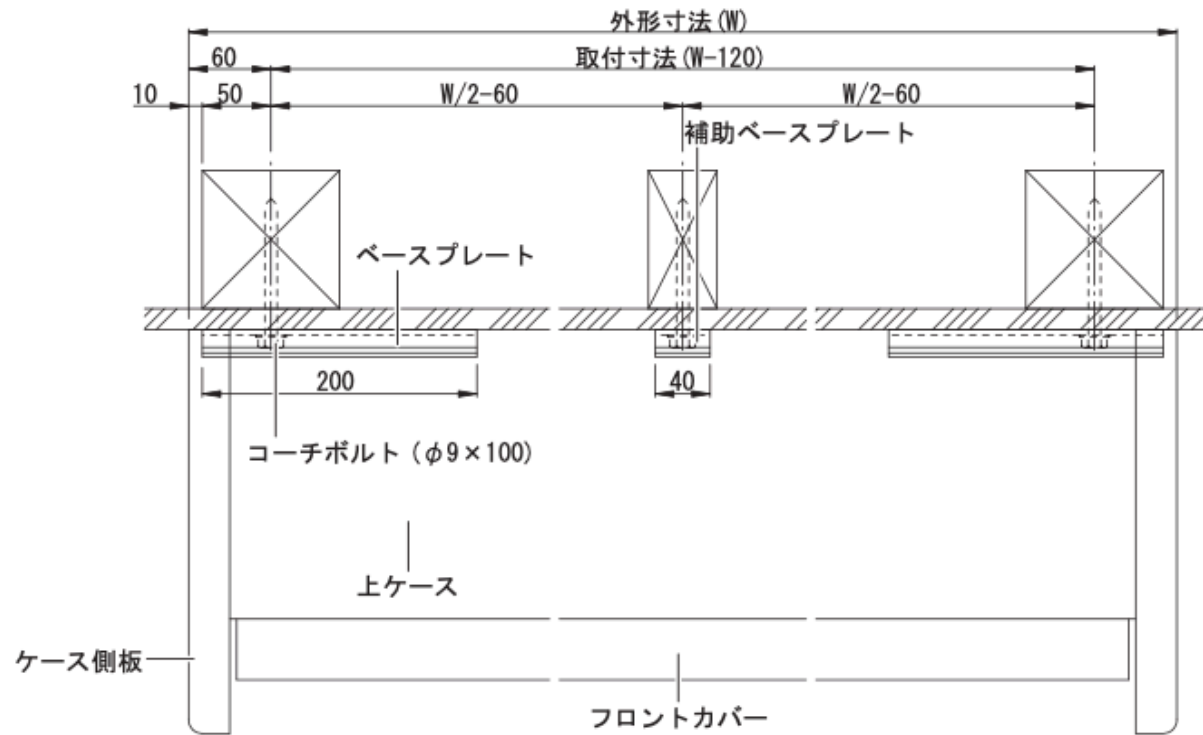
※ベースプレートの端部の締結箇所は、必ず設置する建物の本柱の中心や横梁などの構造体となるようにしてください。



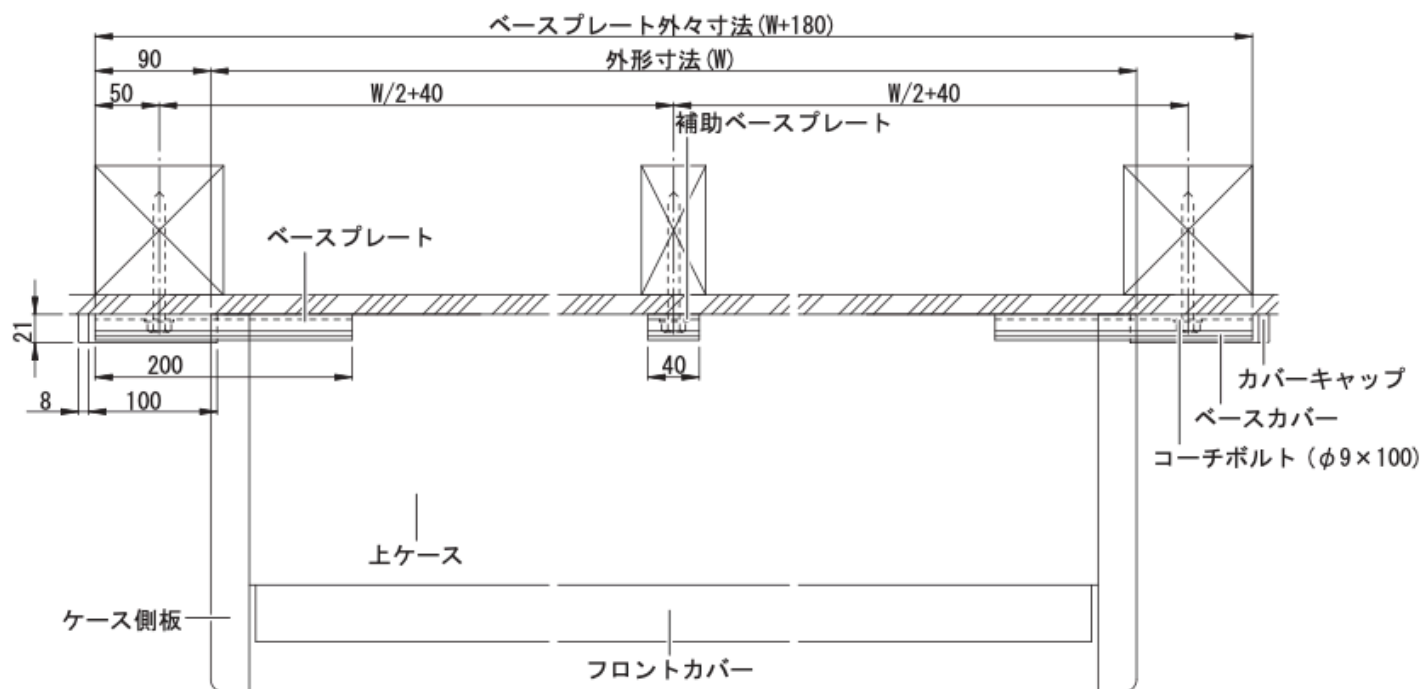
ボルト出しの場合、ボルトは20mm以内に納まるようにして下さい。

【ベースプレート納まり図】

[1] 外形寸法内に納まる場合



[2] ケース側板からはみ出す場合

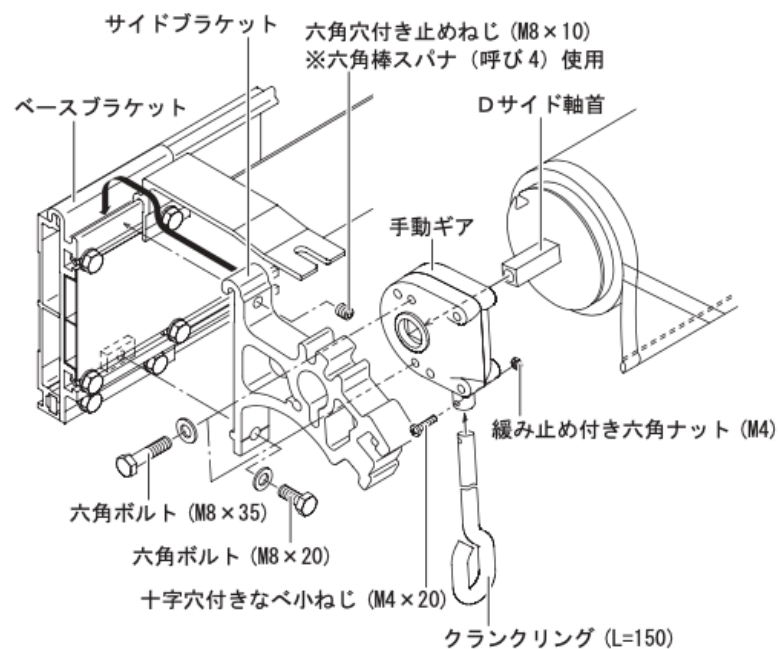


※ベースカバー及びカバーキャップはオプション品です。

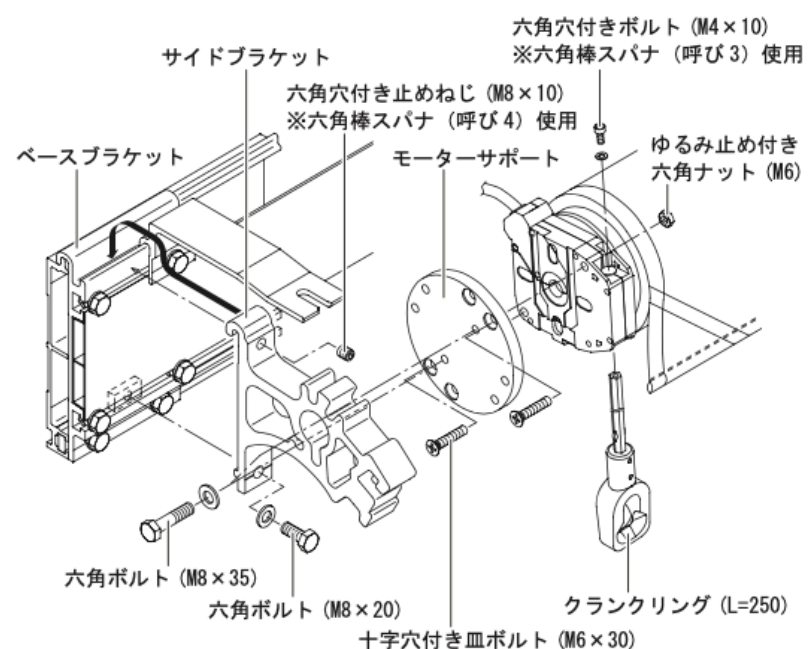
④製品本体の準備（部品のセット）をします。

※クランクリングの設置は、下図を参考にセットしてください。

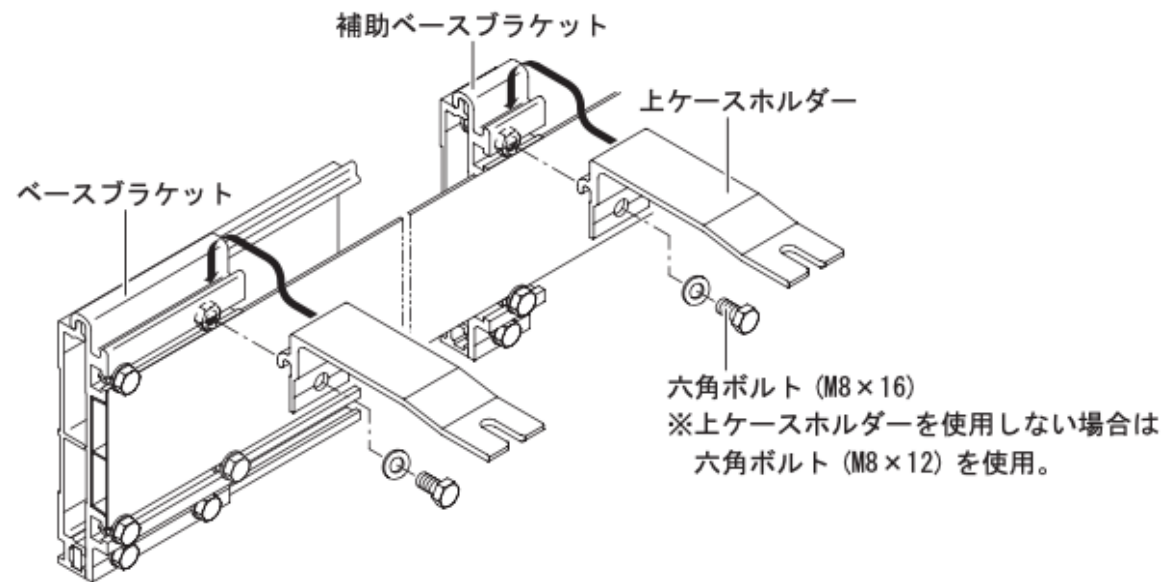
【手動タイプ（逆転防止機構なしタイプ）の場合】



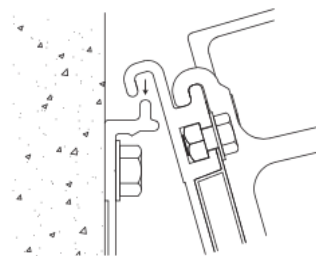
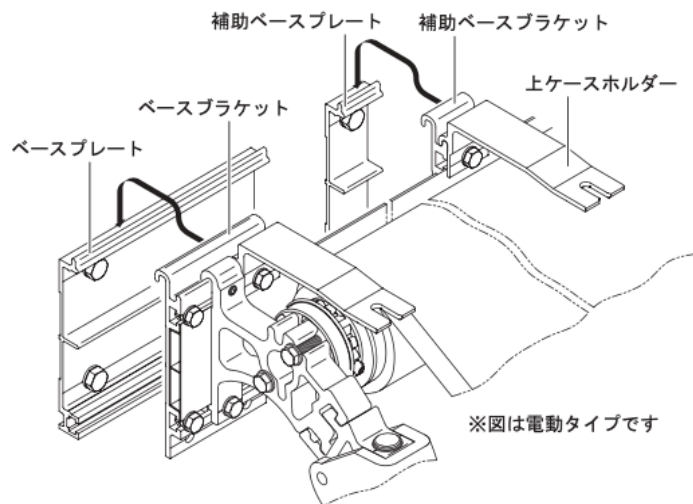
【電手動タイプの場合】



※オプション「上ケース」をつける場合は、上ケースホルダーをセットしてください。

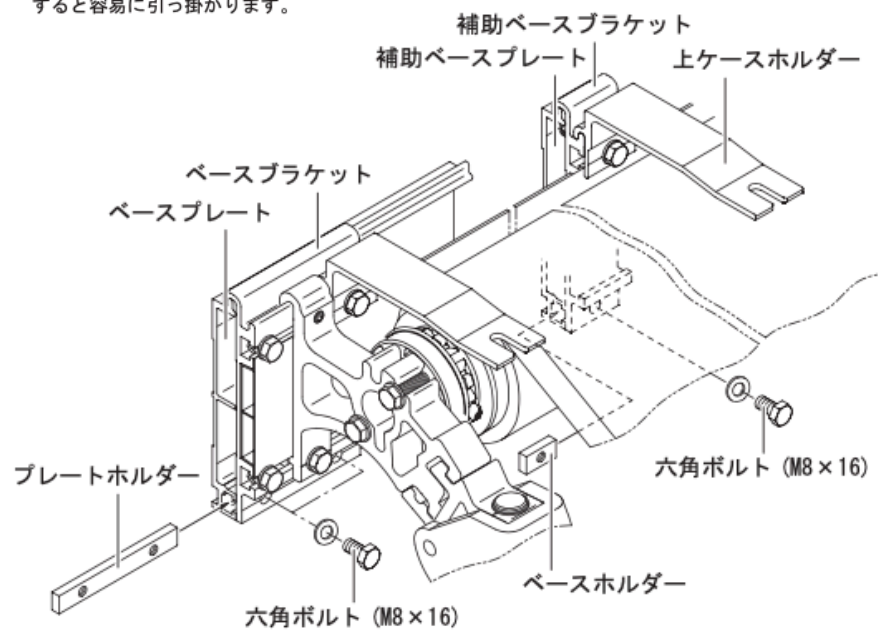


⑤製品本体をベースプレートにセットします。



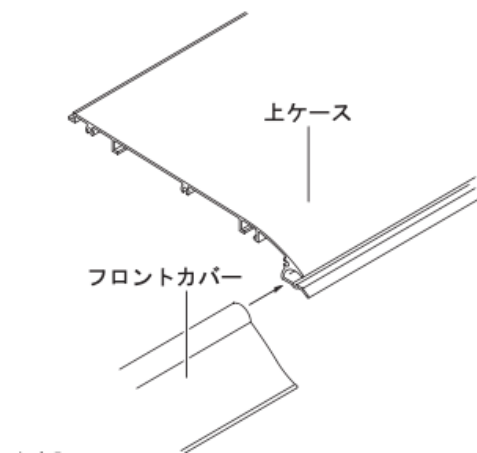
※ベースブラケットを少し斜めにすると容易に引っ掛かります。

プレートホルダー及びベースホルダーを横からスライドさせて正面よりボルトで固定します。

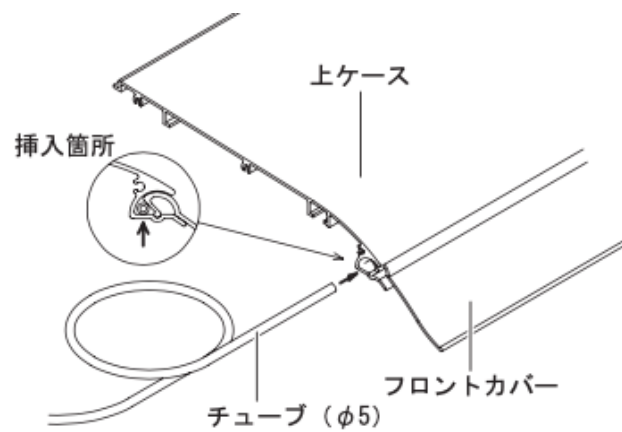


⑥上ケース（オプション品）の準備（組み立て）をします。※オプションを選択している場合のみ実施

(1) フロントカバーを上ケース先端部からスライドさせてセットします。

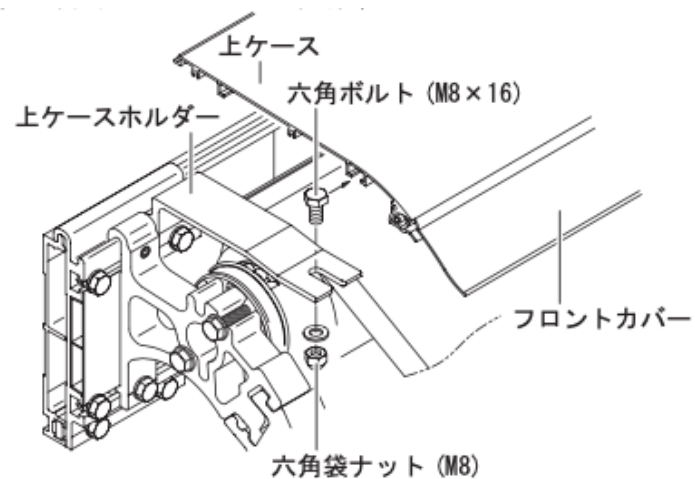


(2) 上ケースとフロントカバーの隙間にチューブを挿入します。

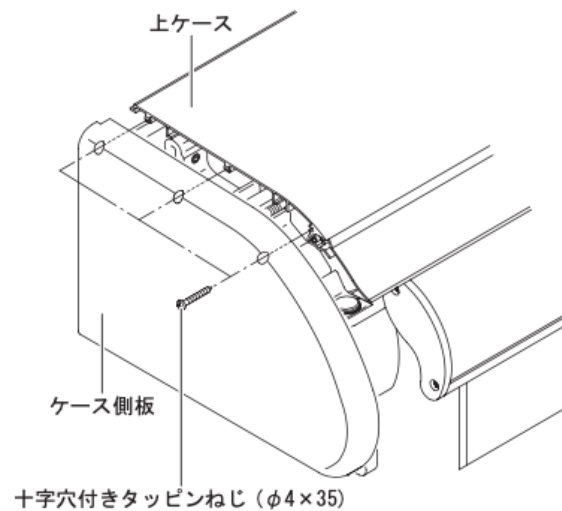


⑦上ケースの取り付け

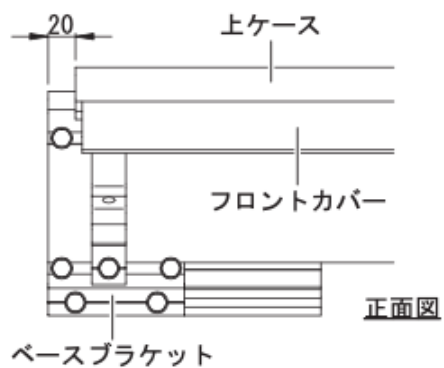
(3) 上ケースホルダーと同数のボルトをセットし、袋ナットで固定します。



(4) 上ケース両側にケース側板を取り付けます。

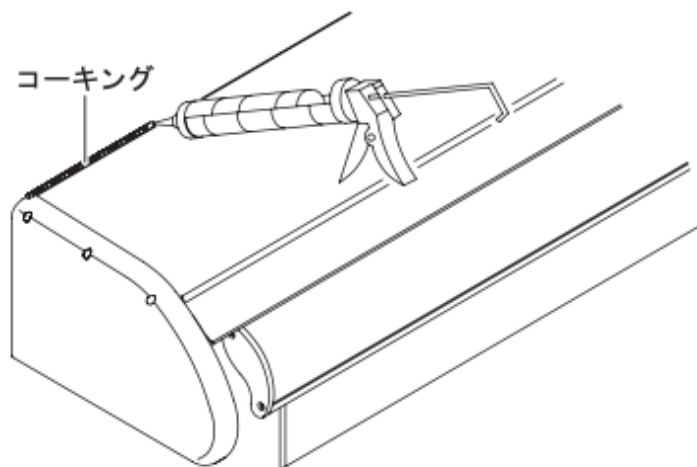


※上ケースの位置



⑧止水コーキングをする

※壁面、上ケースにマスキングテープで養生をし、屋外用のコーキング剤でコーキングをします。



※ここに記載された取り付け方法は標準的な設置の一例です。

ここに記載のない事項につきましては、「テクニカルマニュアル」をご確認ください。

※テクニカルマニュアルを見ても分からない点やご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

■問い合わせ先：テント・オーニング工房 (<https://awningkobo.jp/contact>)
TEL：03-3872-3185 (9:00-18:00 土日祝日定休)

